

## 令和6年度地域応援事業研修会（秋田支部）



### 「人形は語る 子どもの目・大人の目」

### 開催しました

8月は相次ぐ台風の到来と集中豪雨で全国的に被害が続きました。災害の影響に合わせた地域の皆様にはお見舞い申し上げます。そのような状況の中、秋田支部による令和6年度地域応援事業は開催が危ぶまれましたが大勢の皆様のご参加をいただいて8月16日無事に開催できました。地元人形劇団「クスクス」による公演並びに研修は前半は幼児向けの人形劇2本、後半の研修はペープサート劇と作り方の解説・質疑応答を行っていただきました。園児たちは、ストーリーに引き込まれ、舞台と一体化して夢中になって参加していました。人形の動きもさることながら、演じ手の声や表情がよくわかり、私などは人形より表現力豊かなそちらの方に引き込まれていました。今回のさるかに合戦ではサルが最後は死んでしまう内容であり、あえて「合戦」としているクスクスさんの、戦いについて子どもなりに考えてほしいといった思いが表れていました。保育者向けのペープサート「日天さん 月天さん」では声の使い分け、ペープサートの動きが自然に見える動かし方、材料や作り方等を教えていただき、今後の保育にすぐに活用できます。

「音楽をつくる人、人形・背景・小道具をつくる人、演じる人がそれぞれの力を発揮して一つのもので出来上がる。幼児の劇なども一人一人が自分の興味あること、やりたいことに力を発揮してみんなで作り上げていける。」とお話されていました。そういった方法で劇が創られ展開できると一人一人の力が発揮できる場がいろいろなところがあり、主体的で楽しい保育になると想像して聞いておりました。

この地域応援事業は、各地域の子どもや保育者が元気になれる機会の提供の意味があります。今回はまさにその実践だったと思います。このような事業が全国の支部でお引き受けいただき、開催されるようにと願っております。

この模様は9月以降に会員向けにオンデマンド配信いたしますので、ご覧になれなかった皆様どうぞお楽しみに！会員数の少ない支部でありながら積極的に引き受け、開催にご尽力していただいた藤原はるみ支部長様、秋田県私立幼稚園認定こども園連合会の皆様ありがとうございました。



理事長 福井 直美